

教 科	種 目	意見書	発行者
技術・家庭	技術		東京書籍

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	○A～D のすべての領域において、実践的・体験的な活動に取り組みながら、資質・能力をバランスよく育成できるように、よく工夫された構成になっている。 ○1～4 編それぞれが学習指導要領の（１）～（３）に沿った章の構成になっている。知識・技能を学び身に付け、問題解決、社会の発展と順に学べる構成となっている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	○QR コードで「情報モラルチェック」を用意して、情報モラルについてセルフチェックができる。 ○各編の資料に、他教科との学習の関連を示して、教科等横断的な学習を図ることができるようによく配慮されている。教科内の関連をマークで示し、学び方の関連が図れるようによく工夫されている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○各内容の２章（D は２章及び３章）は、問題解決のプロセスに沿った構成となっており、技術をいかした課題解決能力を育めるように工夫されている。 ○各編の２章のまとめでは、設計・計画、計画・育成等を通して学んだことを確認し合うことで、対話的な活動を通じて自らの設計を振り返り、深い学びを実現できるように配慮されている。
2	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	○見開きやガイダンスページ、各章末の「技術の匠」のコーナーなどで、現在の技術に関わる状況、問題点、解決に向かう工夫について具体的な技術者の話をもとに紹介し、個別に様々な視点で取り組めるよう、よく配慮されている。 ○各内容の初めの「レッツスタート」や問題解決例では３コマ漫画等で、議論する視点や方法が示され、協働的な学びの具体が分かるよう、よく工夫されている。
	(2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	○自分で学習が可能な内容として、「考えてみよう」「調べてみよう」「やってみよう」のコーナーが６９箇所、学習評価のための「学習のまとめ」が６２箇所、単位時間や内容ごとに示され、自ら学習に取り組み、理解度を高めるようによく工夫されている。
	(3) ICTを活用した学習活動	○情報の技術に関する実習例について、双方向性コンテンツが５つ、計測・制御が６つ、ICT を活用した学習活動が３つ取り上げられ、よく配慮されている。 ○QR コードの掲載数が、A 3 1、B 2 3、C 3 1、D 3 3、その他 1 6、合計 1 3 4 と効果的に学習が進められるよう、分量について、よく配慮されている。
3	(1) 教科書の厚み、重量	○厚み 1.0cm、重量 575g、縦 25.7cm×横 21.0cm ○総ページ 300 ページ ○表面は汚れにくく、強度を強めるための加工が施されており、長期の使用に十分耐えられる堅牢な製本となっている。
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	○書体は全てに UD フォント、ふり仮名は丸ゴシを使用している。 ○文字の大きさは、内容を踏まえたサイズで構成されている。色調も色覚の専門家に校閲を受け、誰にでも見やすい色調になっている。 ○イラストや鮮明な写真など見やすさによく配慮されている。また、再生紙や植物性インク、環境認定工場での印刷など環境に配慮されている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	○折込ページを工夫し、わかりやすく見やすく活用できるようによく配慮されている。 ○進行を生徒キャラクターが行う流れとなっており、男女共通の制服で、多様性にも配慮されている。

教 科	種 目	意見書	発行者
技術・家庭	技術		教育図書

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	○A～D のすべての領域において、実践的・体験的な活動に取り組みながら、資質・能力をバランスよく育成できるように、工夫された構成になっている。 ○A～D 編それぞれが学習指導要領の（１）～（３）に沿った章の構成になっている。知識を中心に学び初め、技能と問題解決、社会の発展の順に学べる構成となっている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	○QR コードで「情報モラルチェック」を用意して、情報モラルについてセルフチェックができる。 ○各編の資料に、他教科との学習の関連を示して、教科等横断的な学習を図ることができるように配慮されている。教科内の関連をマークで示し、学び方の関連が図れるようによく工夫されている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○各内容の２章（D は２章及び３章）は、問題解決のプロセスに沿った構成となっており、技術をいかした課題解決能力を育めるようによく工夫されている。 ○各編の２章のまとめでは、設計・計画、計画・育成等を通して学んだことを確認し合うことで、対話的な活動を通じて自らの設計を振り返り、深い学びを実現できるようによく配慮されている。
2	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	○見開きやガイダンスページ、「先輩に聞いてみよう」「技びと」「スゴ技」コーナーなどで、中高生の実践、具体的な技術者の話をもとに、課題を解決していく考え方や方法を紹介し、様々な視点で取り組めるよう、配慮されている。 ○各内容の課題の想起となる「見つける」や問題解決例での対話例が扱われ、協働的な学びに取り組む具体が分かるように工夫されている。
	(2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	○自分で学習が可能な内容として、「やってみよう」「プチ課題解決にチャレンジ」のコーナーが６９箇所、学習評価のための「学習のまとめ」が７８箇所、単位時間や内容ごとに示され、自ら学習に取り組む、理解度を高めるようによく工夫されている。
	(3) ICTを活用した学習活動	○情報の技術に関する実習例について、双方向性コンテンツが６つ、計測・制御が３つ、ICTを活用した学習活動が２つ取り上げられ、配慮されている。 ○QR コードの掲載数が A 18、B 13、C 14、D 18、合計 62 と効果的に学習が進められるよう、配慮されている。
3	(1) 教科書の厚み、重量	○厚み 1.2cm、重量 675g、縦 26.4cm×横 20.3cm、総ページ数 305p（別冊 40p を含む） ○表紙は防水加工されており、汚れにくく丈夫さが長持ちするように配慮されており、製本も堅牢で３年間の使用に十分耐えられる。
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	○書体は UD フォントを使用している。 ○文字の大きさは、内容を踏まえたサイズで構成されている。色調も色覚の専門家に校閲を受けている。 ○大きな写真やイラストを配置している。また、再生紙や植物性インクなど環境によく配慮されている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	○別冊を制作し、より詳細な解説を加えるなどの工夫がされている。 ○男女のイラストや写真の数など男女の偏りがあまりないよう配慮されている。

教 科	種 目	意見書	発行者
技術・家庭	技術		開隆堂

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	○A～D のすべての領域において、実践的・体験的な活動に取り組みながら、資質・能力をバランスよく育成できるように、よく工夫された構成になっている。 ○A～D 編それぞれが学習指導要領の（１）～（３）に沿った章の構成になっている。知識を中心に学び初め、次に技能と問題解決、これからの技術を順に学べる構成となっている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	○QR コードで読み取るワークシートを利用し、情報モラルについて確認することができる。 ○各編の資料に、他教科との学習の関連を示して、教科等横断的な学習を図ることができるように配慮されている。教科内の関連をマークで示し、学び方の関連が図れるように工夫されている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○各内容の２章（D は２章及び３章）は、問題解決のプロセスに沿った構成となっており、技術をいかした課題解決能力を育てるように工夫されている。 ○各編の２章のまとめでは、設計・計画、計画・育成等を通して学んだことを確認し合うことで、対話的な活動を通じて自らの設計を振り返り、深い学びを実現できるように配慮されている。
2	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	○見開きやガイダンスページ、「interview」「やってみよう」「開発の現場から」のコーナーなどで、生徒が課題を見つけることを促す内容や、具体的な技術者の話をもとに、課題を解決していく考え方や方法を紹介し、様々な視点で取り組めるよう配慮されている。
	(2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	○自分で学習が可能な内容として、「考えてみよう」、「調べてみよう」、「やってみよう」のコーナーが５８箇所、学習評価のための「学習のまとめ」が８２箇所、単位時間や内容ごとに示され、ワークシートとその記入例も示されており、自ら学習に取り組み、理解度を高めるようによく工夫されている。
	(3) ICTを活用した学習活動	○情報の技術に関する実習例について、双方向性コンテンツが１２、計測・制御が９つ、ICT を活用した学習活動が１つ取り上げられ、配慮されている。 ○QR コードの掲載数が A ３３、B １８、C ２１、D ３７、他 １２、合計 １２１ と効果的に学習が進められるよう、よく配慮されている。
3	(1) 教科書の厚み、重量	○厚み 1.0cm、重量 570g、縦 25.7cm×横 21.0cm ○総ページ数 317 ページ ○製本の接着が堅牢であり、表紙に防水加工が施されている。長期の使用に十分耐えうるようによく工夫されている。
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	○書体は UD フォントを全般的に使用している。 ○文字の大きさは、内容を踏まえたサイズで構成されている。色調も色覚の専門家に校閲を受けている。 ○大きな写真やイラスト、レイアウト等わかりやすく学習しやすく配置している。再生紙や植物性インクなど環境に配慮されている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	○折込ページを見開きにし、具体的な例を提示するなど活用のしやすさに配慮されている。 ○私服の生徒キャラクターが進行しており、社会生活を意識した流れが意識されている。